

市民交流 ひろば

市民交流ひろばは市民の皆さんと作るページです。ご意見やご感想をお寄せください。

Voice

広報よねざわに寄せられた、ご意見、ご感想を紹介します。

- ▶ 猿害対策といった獣害の問題を取り上げてのコメントはいいと思います。町場でも考えていかねばならないと思います。(60代・男性)
- ▶ 自然と歴史がいっぱいの米沢です。米沢の動植物や史跡の新たな情報をお願いします。(女性)
- ▶ 表紙の写真がとてもほほえましい絵があり、良い感じです。誌面の中で挿絵とかイラストで目立たせる工夫などはいかがでしょうか。(70代・女性)

今を輝く人に聞く

まちひと インタビュー



竹田実さん
(万世町牛森)

4月から放送が始まったNHK木曜時代劇「かぶき者慶次」。皆さんはご覧いただいていますか？

今回は、「米澤前田慶次の会」ボランティア案内人の竹田実さんに、番組の感想や慶次の魅力について語っていただきました。

いよいよ放送が始まりました。感想は？

逸話や言い伝えが多い慶次。物語として、どのように慶次を取り上げるのかを注目しています。撮影現場にもおじゃまし、俳優を間近に見て今後がますます楽しみになりました。番組を見た全国の人が米沢に来てくださることを願っています。

慶次の会では、どのような活動をしていますか？

NHK大河ドラマ「天地人」が放送された年に設立されましたが、これまで没400回忌をはじめ、様々なところで案内や史跡周辺の整備を行ってきました。今回の放送で、さらに多くの観光客がいらっしやることを想定して、ガイドの研修会も開催しています。

市民の皆さんにメッセージをお願いします！

強きをくじき、弱きを助けた慶次。「天下のかぶき者」と言われていますが、多才な人物であったと思います。私たちもそのような慶次の魅力を伝えるため、さらにバージョンアップしてガイドしたいと思います。今年は6月4日(木)11時から善光寺で404回忌の供養祭が行われます。ぜひこの機会に、慶次についてもっと知ってもらいたいですね。



ガイドを希望する場合は、米沢観光物産協会 ☎21-6226まで

今月のクイズ

米沢に来た慶次は、誰の家臣として仕えていたのでしょうか？ 正解者から抽選で3人に、慶次の一生や史跡を紹介した「前田慶次ゆかりの里堂森」(提供：米澤前田慶次の会)をプレゼントします。

①上杉謙信 ②上杉景勝 ③上杉鷹山

■応募方法／はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、広報の感想を書いてお送りください。

■応募締切／5月13日(木) ※当日消印有効

■当選者発表／6月1日号

■宛先／〒992-8501 金池5丁目2-25 秘書広報課広報広聴係



市長コラム
市の商工課が企画した「明日の大樹」という本が、間もなく市内の全中学生に配られています。この本は三つの物語から構成されています。一つ目は米沢市の姉妹都市・東海市の農業青年が自分の畑にトマトを植えて今日のカゴメになった話。二つ目は高畠町の醤油屋の息子さんが家業の倒産にめげずジャム作りを始め、今のセゾンファクトリーになった話。三つ目は米沢で夫婦の始めた印刷所が、後に特殊技術を開発しながら現在の精英堂印刷になった話。子どもたちに都会ではなく地方で小さくスタートした企業が、困難を乗り越えながら大きくなった様子を紹介し、地元で頑張る生き方にも目を向けてもらうのがねらいです。

六月には米沢の、工業、商業・サービス、農業、観光の各業界で「自分で仕事を始めた」若い人が集まっていたら、シンポジウムを開催する予定です。若い人たちが地元を離れる大きな理由に「地元で働く場所がない」「地元では自分の力を発揮できない」というのがあります。もちろん、企業誘致も大事ですが、望むような仕事がないければ、よそでしばらく修行してから戻り、地元で仕事を起こす、力を発揮するという道もあるはず。今年入った市職員たちにも、このまちで自分の力を十二分に発揮するよう激励しました。

安部 三十郎